

もくじ

1. 安全上のご注意	
安全上のご注意	2～3
2. 取付・設置上のお願い	3
3. 工具及び付属部品の確認	3
4. 取付・設置の事前確認	
(1) 床面・壁面の仕上げの確認及び強度確認	4
工事区分	4
5. 取付・設置手順	
(1) キャビネットの配置	4
(2) キャビネットの取付	5
①キャビネットどうしの連結	5
②キッチン本体との固定	5
(3) ワークトップの取付	7
(4) カウンターの取付	7
(5) キッチンパネルの取付	7
(6) サイドパネルの取付	7
(7) 棚板の取付・取外し	8
(8) 防熱板の取付	9
(9) 扉の調整方法	9
6. 仕上げ	
(1) 清掃	10
7. 点検	
(1) 安全点検	10
8. 完了後の処置	
(1) 商品の養生について	10
(2) 取扱説明書の保管・引渡し方法	10
9. 残材処理	
(1) 梱包材その他残材の処置	10

取付・設置をされる方へのお願い

- 取付・設置をされる方の安全と使用者の安全確保のため、この取付・設置説明書をよくお読みになり、安全で正しい設置を行ってください。
- 本説明書はリビングボードのものです。その他のキャビネットはそれぞれに添付する取付・設置説明書をご覧ください、正しい設置を行ってください。
- この取付・設置説明書に記載されていない方法で設置され、それが原因で故障等を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。
- 設置完了後、各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。

1. 安全上のご注意

- 取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
- 表示内容を見逃して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。

 **注意** この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

- お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。



このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。



このような図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

警 告

キャビネットの設置は、背面の補強構造を確かめて取付・設置説明書どおりに正しく行う。



製品が倒れて、けがをするおそれがあります。

キャビネットの固定は付属の取付ネジ（コーススレッドΦ4.2×65）をワッシャーに通し、背面の穴よりキャビネットに確実に固定し、指定位置以外に固定しない。



指定位置以外に固定すると製品が倒れて、けがをするおそれがあります。

キッチンに組み込まれる電気機器・換気フード等については、それぞれの取付・設置説明書及び製品本体の表示項目を守り、正しく設置する。



思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

製品固定ネジを空転するまで無理に締め込まない。



製品が倒れて、けがをするおそれがあります。

製品は水平で平滑な床面にしっかりと固定する。



製品が倒れて、けがをするおそれがあります。

1. 安全上のご注意（続き）

⚠ 注 意

製品取付位置の背面には、固定できる補強があることを確認する。



製品が倒れて、けがをするおそれがあります。

絶対に分解したり、修理・改造したりしない。

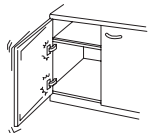


製品が倒れて、けがをするおそれがあります。

取付・設置完了後は、扉のがたつきやゆるみのないことを必ず確認する。



使用中に扉が落下して、けがをするおそれがあります。



キャビネットに乗らない。



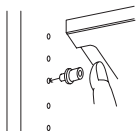
製品が変形したり、落下してけがをするおそれがあります。



棚板を設置する時は、棚受けをすきまのないよう根元まで確実に差し込む。



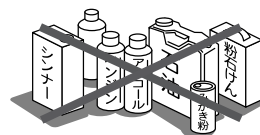
棚板がはずれ収納物が落下して、けがをするおそれがあります。



2. 取付・設置上のお願い

お 願 い

清掃時には台所用中性洗剤を使用してください。



その他の洗剤及びベンジン・シンナー等の溶剤やみがき粉の使用は、製品の変色・変質の原因になります。

3. 工具及び付属品の確認

<取付・設置に必要な工具>

● プラスドライバー

● 充電ドライバー（電気）



<付属部品>

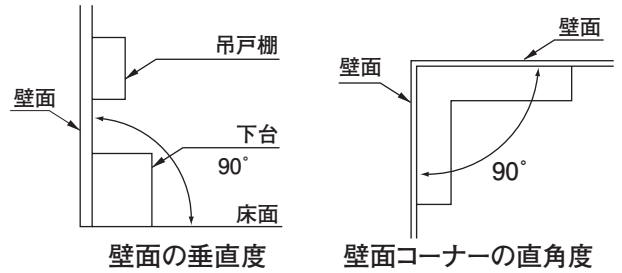
● 右記の部品が梱包されています。
不足品のないことを確認してください。

部品名	開き扉	開き扉(コンロ裏用)
コーススレッドφ4.2×65	2 本	2 本
コーススレッドφ3.8×28	6 本	6 本
コーススレッドφ3.3×45	2 本	2 本
トラスタッピンネジφ3.5×16	8 本	8 本
サラスタッピンネジφ3.5×30	4 本	4 本
M4 ワッシャー(金属)	10 個	10 個
化粧キャップ(ホワイト)	10 個	10 個
棚受け	4 個	4 個
棚板	1 枚	1 枚
セイタコマ	2 個	2 個
L 金具 25×25	2 個	2 個
アルミジョイナー：L=270	-	2 本

4. 取付・設置の事前確認

(1) 床面・壁面の仕上げの確認及び強度確認

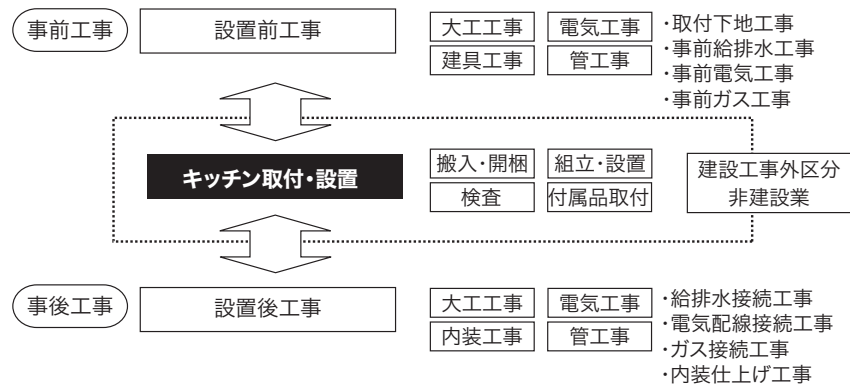
- 製品搬入前に床面を仕上げておいてください。
- 床面に対して壁面を垂直に仕上げてください。
- 壁面コーナー部を直角に仕上げてください。
- 床面は製品の荷重に耐えられ、水平で平滑仕上げてください。



工事区分

⚠ 警告

- ◎ 本説明書は、システムキッチンの本体取付・設置と関連工事（建設工事）である大工工事、電気工事、ガス配管工事、管工事（給排水）、建具工事などと区別して説明しています。建設工事は関連する法令・規定に従って、法的有資格者による工事が必要になります。
- 流通業者様（販売店様など）からの発注で下請けとして「本体の取付・設置」を行う場合は、建設工事部分と「システムキッチン本体取付・設置」を区別して行ってください。



5. 取付・設置手順

(1) キャビネットの配置

- 設置する床面の木くず、ゴミを取り除いてからキャビネットを並べます。
- 水平器を使用してキャビネットの水平が出ているか確認してください。水平が出ていない場合はキャビネットと床の間に付属のスペーサー等を入れて水平を出します。

⚠ 警告

- 製品は、水平で平滑な床面にしっかりと固定する。

製品が倒れて、けがをするおそれがあります。

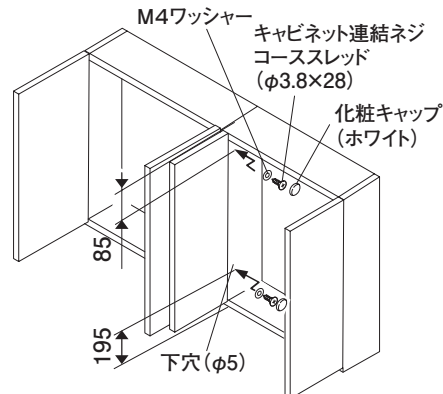


5. 取付・設置手順（続き）

（2）キャビネットの取付

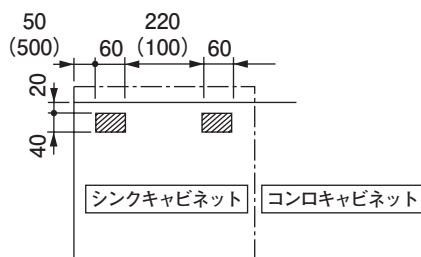
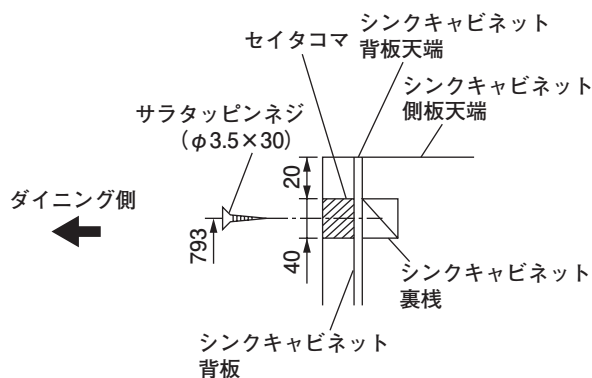
① キャビネットどうしの連結

- キャビネットの側板に下穴2ヶ所（右図参照）をあけ、キャビネット連結ネジ（コーススレッドφ3.8×28）にM4ワッシャー（金属）を通して隣のキャビネットと連結してください。
- 固定後ワッシャーに化粧キャップ（ホワイト）を取付けてください。



② キッチン本体との固定

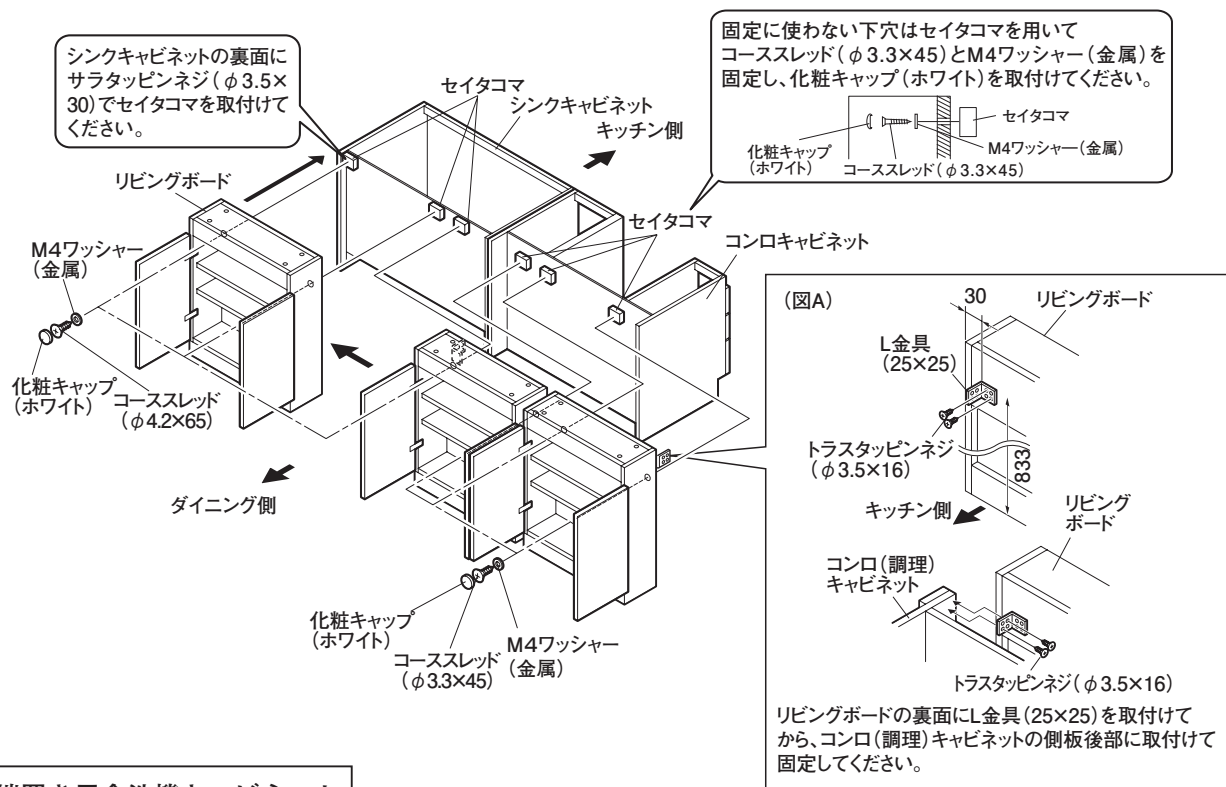
- シンクキャビネットと固定する際は付属のセイタコマを下図の位置にサラタッピンネジ（φ3.5×30）でシンクキャビネットの背面に取付け、リビングボードの背板にあけられている下穴を使ってキッチン本体へコーススレッド（φ4.2×65）とM4ワッシャー（金属）にて固定し、化粧キャップ（ホワイト）を取付けてください。



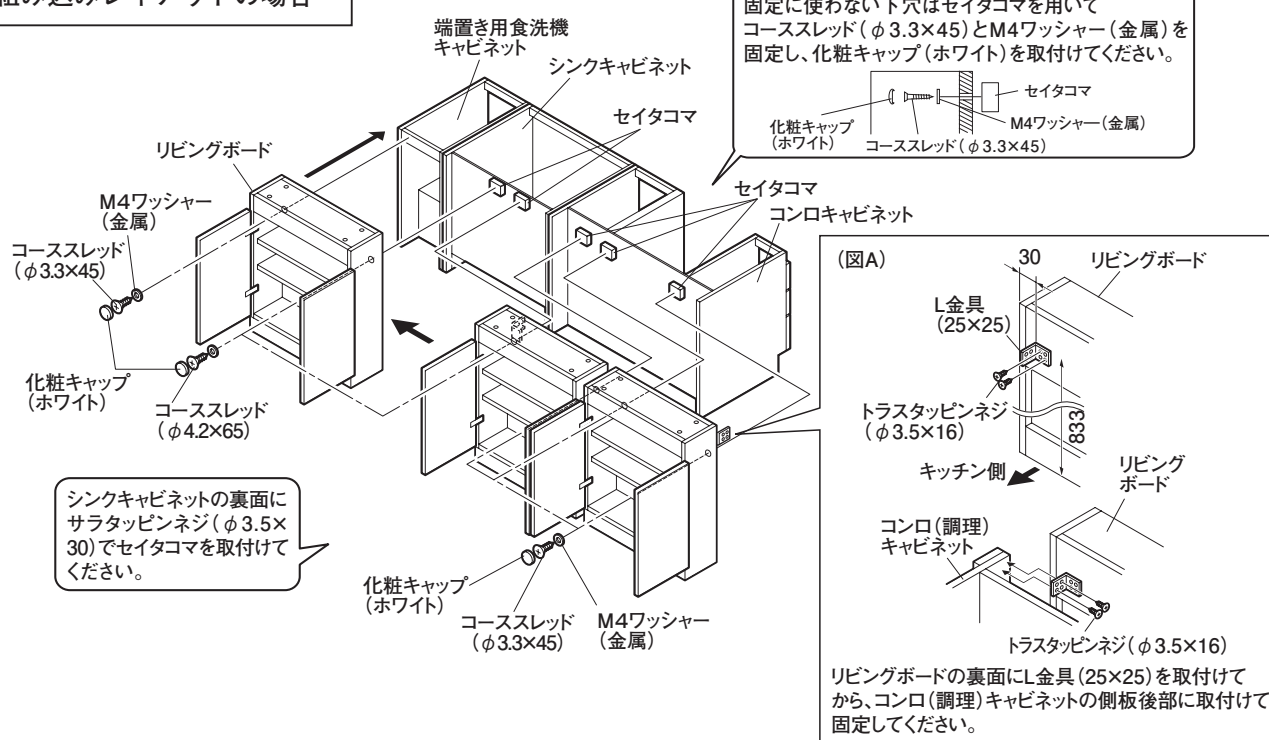
※（ ）内寸法は、端置き用食洗機
キャビネット設置時の寸法

5. 取付・設置手順（続き）

- コンロキャビネット又は調理キャビネットと固定する際は、リビングボードのキッチン側の面にトラスタッピンネジ(φ3.5×16)で付属のL金具(25×25)を取付けてください。コンロキャビネット又は調理キャビネットの側板後部にトラスタッピンネジ(φ3.5×16)でリビングボードキャビネットに取付けたL金具(25×25)を、トラスタッピンネジ(φ3.5×16)で固定してください(図A)。
- 端置き用食洗機キャビネット組み込みの際には、リビングボードの背板にあけられている下穴を使ってキッチン本体へコーススレッド(φ3.3×45)とM4ワッシャー(金属)にて固定し、化粧キャップ(ホワイト)を取付けてください。



端置き用食洗機キャビネット組み込みレイアウトの場合



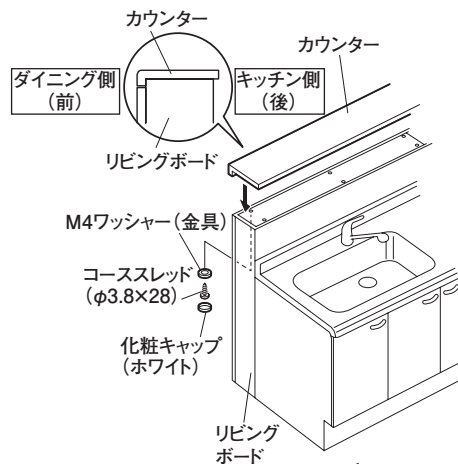
5. 取付・設置手順（続き）

（3）ワークトップの取付

- ワークトップの取付方法は、ベースキャビネットの取付・設置説明書をご覧ください。

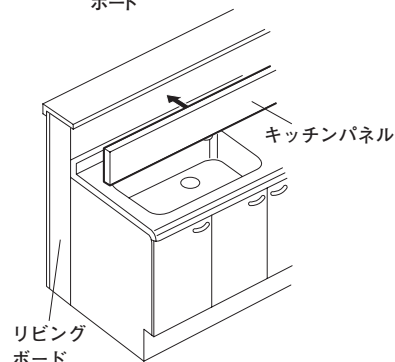
（4）カウンターの取付

- キャビネット天板に開けてある下穴よりカウンターに向かってコーススレッド（ $\phi 3.8 \times 28$ ）と M 4 ワッシャー（金属）で固定してください。
 - 固定後ワッシャーに化粧キャップ（ホワイト）を取り付けてください。
- ※カウンターは前後がありますので取付方向に注意してください



（5）キッチンパネルの取付

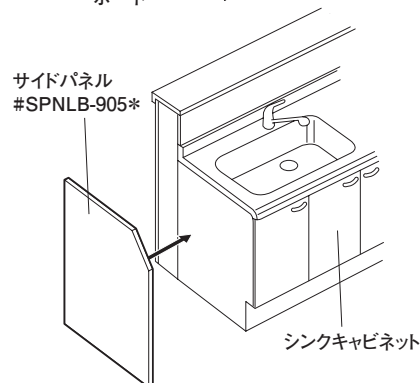
- ワークトップのバックガード上端からカウンター下端の高さに併せて、キッチンパネルをカットしてください。
- リビングボード背板へキッチンパネルを取り付けてください。
(キッチンパネルの取付方法は、キッチンパネル取付・設置説明書をご覧ください。)



（6）サイドパネルの取付

①シンク側サイドパネルの取付け

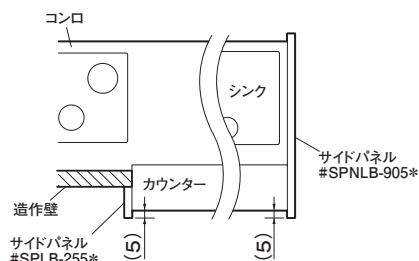
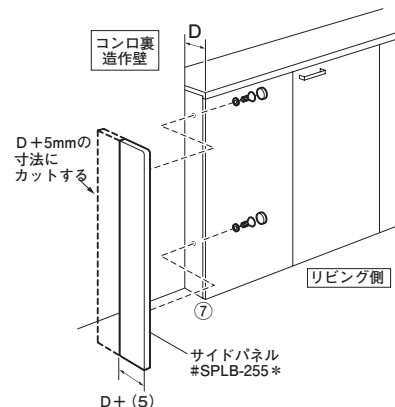
- サイドパネル #SPNLB-905 * (別売品) を側面に取り付けてください。
(サイドパネルの取付方法は、サイドパネル取付・設置説明書をご覧ください。)



②サイドパネルの取付け(コンロ裏造作壁の場合)

- コンロ裏が造作壁の場合はサイドパネル #SPLB-255 * (別売品) をリビングボードキャビネット側面に取り付けてください。
(サイドパネルの取付方法は、サイドパネル取付・設置説明書をご覧ください。)

※ カウンターからの出代がサイドパネル #SPNLB-905 * に合うようにカットしてください。

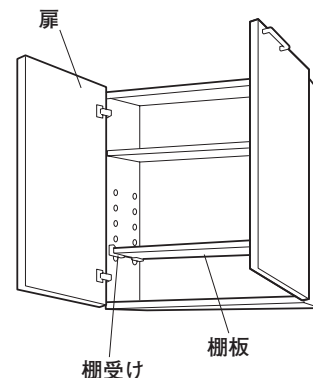


5. 取付・設置手順（続き）

（7）棚板の取付け、取外し

- 棚板の取付け、取外しは、以下の要領で行ってください。製品によっては高さを変えられない機種や棚受けの形状が異なる機種もあります。

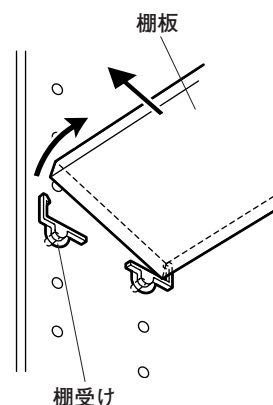
各部の名称



取外し方法（図-1）

棚受け前部のツメを外してから棚板を外してください。

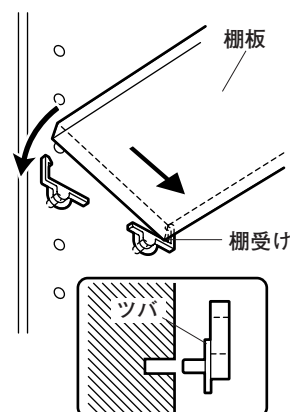
■図-1



取付け方法（図-2）

左右で計4ヶ所の棚受けを希望の高さに合わせ、矢印の方向に押し込んでから、棚板を載せてください。

■図-2



棚受けにはツバがついています。棚板は棚受けが抜けないようにツバを挟み込んで固定してください。

⚠ 注意

- 棚受けは、4ヶ所同じ高さにセットする。

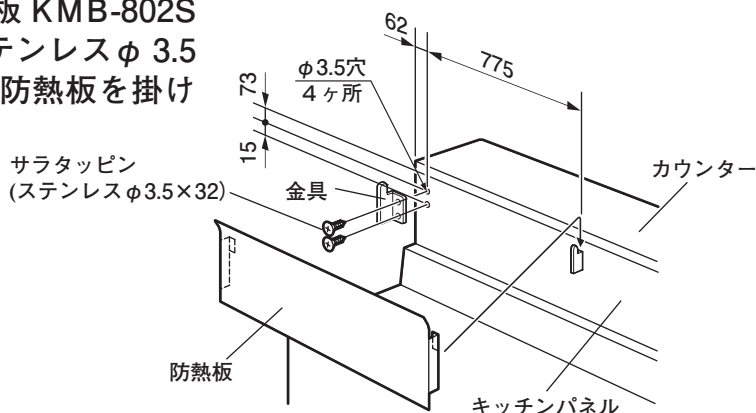


棚板が安定せず、外れて上の収納物が落下して、けがをするおそれがあります。

5. 取付・設置手順（続き）

（7）防熱板の取付

- 防熱板 KMB-802S（別売品）を取付ける場合、コンロ裏キャビネットのキッチンパネルに下穴4ヶ所（右図参照）をあけ、防熱板 KMB-802S に付属の金具をサラタッピン（ステンレスφ3.5×32）にて取付け、金具のツメに防熱板を掛けます。



⚠ 警告

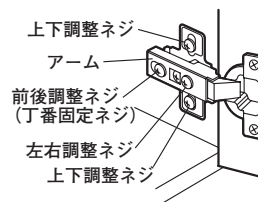
- 配線工事は関連する法令、規定に従って、必ず「有資格者」が行う。
- 電源は必ず定格 15 A 以上のものを単独で使用する。



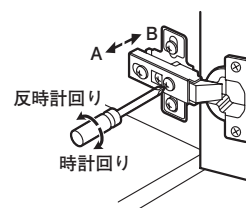
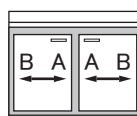
接続や固定が不完全な場合や、定格以下のものを使用すると発煙や火災の原因になります。

（8）扉の調整方法

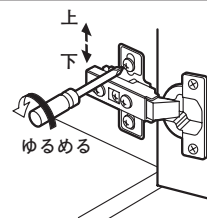
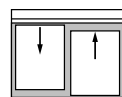
- 左右傾きの調整をする場合（図－1）
左右調整ネジを回すだけで調整が行えます。
左右調整ネジを時計回りに回すと扉がB方向に動き、反時計回りに回すと扉がA方向に動きます。ヒンジの左右調整ネジの高さに注意してください。
※調整は必ず±2mm までとしてください。
- 上下の調整をする場合（図－2）
上下調整ネジをゆるめます。
扉を上下に動かし扉の調整をします。
調整後はネジをしっかりと締め付けてください。
- 前後の調整をする場合（図－3）
前後調整ネジをゆるめます。
アームを前後に動かし扉の調整をします。
調整後はネジをしっかりと締め付けてください。



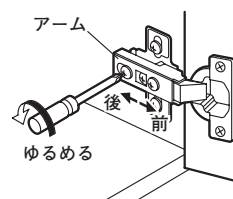
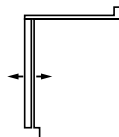
各部の名称



（図－1）



（図－2）



（図－3）

⚠ 注意

- 取付・設置完了後は、扉の傾き、ガタつき、丁番のゆるみがないことを必ず確認する。



扉が落下して、けがをするおそれがあります。

6. 仕上げ

(1) 清掃

- ちょっとした汚れは、柔らかい布などで軽く拭いてください。
- 汚れのひどいときは、中性洗剤をスポンジ柔らかい布に含ませて軽く拭いた後、水拭きしてください。水拭き後は、必ず乾いた布で水分を拭きとってください。

お 願 い

清掃をする場合は台所中性洗剤を使用してください。

その他の洗剤及びベンジン・シンナー等の溶剤やみがき粉の使用は、製品の変色・変質の原因になります。



7. 点検

(1) 安全点検

- ・ 取付・設置完了後、必ず各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。

8. 完了後の処置

(1) 商品の養生について

- ・ 製品および組込機器などは、お引渡しまでの間、キズや汚れがつかないように覆いをしてください。

(2) 取扱説明書の保管・引渡し方法

- ・ 製品および組込機器等の取扱説明書は、とりまとめて保管し、お引渡しの際、不足のないことを確認してお客様にお渡ししてください。

9. 残材処理

(1) 梱包材その他残材の処置

- ・ 不要部材を処分する場合は、必ず公的許可を受けている業者に依頼してください。

株式会社 ハウステック

群馬県高崎市栄町1-1 ヤマダホールディングス本社11階 〒370-0841 Tel. 027-395-0410 www.housetec.co.jp